



ひばりが丘団地野球場

市民が要望する行政とは？ 変革する社会の市民サービス

大塚 光男(自民)

質問 ひばりが丘団地建てかえに伴い、野球場周辺一帯の整備拡充について問う。

市長 公団との基本協定に基づき、野球場を中心とした整備を考えている。

部長 スポーツ施設のほか公益施設も個別に協議する。

要望 私は、ボランティア活動経験から、次代を担う青少年育成と生涯健康増進策の見地より、今後とも継続して要望していく。

質問 青少年の非行、犯罪防止策について、行政としての取り組み方を問う。

体験型市民農園の導入と 東伏見駅周辺のみち再生事業

稲垣 裕一(自民)

質問 市民意識調査によると、農業体験を求めている声や農家との交流を希望する意見がある。また、農家意向調査では、積極的な農業継続の意向を示している。市民の声を生かした体験型市民農園の導入を進めるべきである。

答弁 農業振興計画策定委員会において、開設の方向で農業振興計画に盛り込んでいくように考えていく。

質問 『人にやさしいまちづくり事業』において、東伏見駅周辺地区においては、なぜ「みち再生事業」の事業手法によるまちづくりを考えないのか。

答弁 東伏見駅周辺地区に

ついては、住居と混在している部分も含めて考え、広い範囲で別の別業である「コミュニティゾーン形成事業」を進めていきたい。資源ごみの回収促進について

質問 行政回収と比較すると低コストであり、町内会や自治会の育成の一助となる集団回収をさらに促進すべきではないか。

答弁 集団回収事業については、資源物の増量を図っていくとともに、ごみの減量化を促進していくため、新しい開発地域や集合住宅などにも積極的に依頼していく。

市長 予防という観点より諸施策の展開をしていく。

要望 私は、保護司という立場から、特に行政と地域で取り組み、安心して暮らせるまちづくりを要望する。

公共交通空白地域解消のため、住吉町と泉町に「はなバス」の新路線を。

・市体育館の建てかえは、一般市民と体協加盟団体の要望を設計に反映を。

・公設民営による保育園の増設で、待機児の解消を。

・中学校の給食は、将来的に完全給食により実施する方向で検討を。

・ひばりヶ丘駅周辺開発は、地元の方々や商店街の考え方を最優先にした計画を。

・東大農場移転計画に際しては、防災の視点からも、現環境を保全する方向で検討を。

柳沢駅南口に立体式駐輪場と 住吉・泉町にバス運行を急げ

酒井 澄(自民)

柳沢駅南口の立体式駐輪場計画に早急に取り組み

質問 南口の歩道上の駐輪台数は700台にも上っており、車いすの利用も含め歩行者、近隣居住者等の通行上の大きな問題となっている。早急に立体式駐輪場(駐輪場の通路が改札口に直結)を建設し改善すべきだ。

市長 デッキ式等、選択肢を考えた整備していく。

住吉・泉町のバスの運行は

年度内に実現せよ

質問 ひばりの旧ミツク前から住吉の第7分団への都道の全面開通を急ぐべきだ。

開通後は、ひばり・住吉福祉会館・保谷庁舎へのバス運行を早急に開始せよ。

市長 新設の都道の供用開始は11月を予定している。バス運行も可能な限り早く進める。

商店街活性化事業と

個店支援事業について

質問 やつと事業費が倍増され評価している。個店事業は対象業種を拡大せよ。

市長 関係地権者との合意形成に努力している。

保谷駅北口まちづくり

平成16年の用途地域見直しに向けた北口まちづくり懇談会の協議について問う。

市長 4回の会議を行った。地権者は意欲的であり、市も積極的に取り組んでいく。

質問 都道233号線は中町交差点まで歩道整備が進んでいるが、保谷駅までの事業化に取り組むべきだ。

市長 都に要望をしている。

要望 保谷駅北口はなバス第1ルートはスクールゾーン

の建てかえを一体的にとらえ、施設活用をリードせよ

質問 保谷商工会の各階は市と商工会で所有が分かれ機能的でない、再検討せよ。

市長 商工会の移転が課題である。消費者センター・住吉第二集会所も含め、一体的な整備を検討したい。

農地保全策・生活環境問題 早急に対応せよ

平井 勝(自民)

質問 農地保全策の宅地並み課税農地について、生産緑地指定を受けなかった市街化農地について、改めて生産緑地の追加指定をする考えはないか。

市長 都も生産緑地地区について新規指定を促進する

方針を打ち出しており、市としても、農地の多面的な機能を評価し、市街化農地について生産緑地地区を指定していきたい。

質問 公園の防犯・防火対策として、かぎつき出入口、または防犯カメラ等を設置する考えはないか。

市長 公園はだれもが自由に出入りできる場所であり、警察のパトロールや注意看板で、モラルに訴えて予防に取り組み。

質問 保谷消防署田無出張所に救急車を早急に配備し、高齢者率が非常に高い市内南部地域の対応を。

市長 都内各地区配備要望が大変多く、年間新規配備



東学童クラブ

が非常に少ない。再三にわたって要望しているが、希望的観測では、配備は近い状況にあると思う。

質問 公共施設の整理統合と、学校の適正配置と空き教室の有効利用について、実態を精査し、有効利用を

教育長 教室の使用状況等十分動向を見きわめながら調査し、有効活用について十分検討していきたい。

市長は英断をもって推進を!! 保谷駅周辺まちづくり

浅野 高司(自民)

保谷駅北口まちづくり

昭和58年のまちづくり調査を皮切りに、平成12年都市計画決定を行い、再開発事務所も設置され、平成14年には事業決定の予定であった。現在の地元関係者との協議の進捗状況を問う。

市長 関係地権者との合意形成に努力している。

保谷駅北口まちづくり

平成16年の用途地域見直しに向けた北口まちづくり懇談会の協議について問う。

市長 4回の会議を行った。地権者は意欲的であり、市も積極的に取り組んでいく。

質問 都道233号線は中町交差点まで歩道整備が進んでいるが、保谷駅までの事業化に取り組むべきだ。

市長 都に要望をしている。

要望 保谷駅北口はなバス第1ルートはスクールゾーン

高齢社会に不可欠なりハビリ 重点的に充実させよ

保谷 七緒美(生ネ)

地域リハビリテーションの充実について

質問 高齢になって体力が低下しても、積極的にリハビリで回復させようと考え

る人が、今後ふえてくるだろう。

先般出された高齢者保健福祉計画の中で、重点施策の筆頭に地域リハビリテーションの充実が挙げられている。

特養入居のガイドラインに

答弁 地域リハビリテーションは、高齢化の進む中で非常に大事なこととされている。充実に向けて検討している。

西東京市で、市民が元気で暮らす支援策として、介護予防と地域リハビリテーションの展開に積極的に取り組むか。市長の決意を問う。

市の緑は危機に瀕している 保全是次世代への責任だ

森下 典子(生ネ)

子育て支援計画について

質問 子どもの権利条例、オンスパースン制度、冒險遊び場、中高生の居場所の検討を重点施策に。

市長 これらの施策はごもデータブックで課題とされている。今後具体的に提案されると考える。

東大農場・都住跡地保全

質問 緑の現状と今後の目標値を問う。市長は直接東大に緑地保全の意思を伝え

たか。

これを受けて西東京市ではどうするのか。

答弁 6月中旬に検討機関を立ち上げて、できるだけ早い時期に入所指針の策定をしたい。

市長 東大には出向いていない、今後の問題だ。

部長 緑被率28.2%で、東大農場の占める割合は大きい。1人当たりの公園面積は26市中下位の方だ。緑被率30%、公園は市民1人当たり5.5mを目標としたい。

意見 東大農場とあわせ、住吉都住跡は地域性から緑地としての保全が必要。緑の基本計画に盛り込め。

・夏休み中の学校の生ごみ処理機の地域開放を。

・ごみ減量向け事業者参加の連絡協議会の設置を。



保谷消防署田無出張所

の時間帯、スーパーレックより駅まで直行しているが、この間に1、2カ所の停留所設置を考えてほしい。

質問 東学童クラブの非常階段設置を求め。

市長 非常階段の設置及び施設整備を進めていく。

質問 安全条例は精神条例でなく、自警団の発足、安全パトロール隊の設置、警察官の増員を含め、犯罪発生防止に取り組む。

市長 市民参加の懇談会を設置し、実効性のある条例の制定に努める。